

R5 泉学舎協議会
文責 島田

第3回泉学舎協議会が開催されました。
今回は、上期の学校評価アンケートの結果概要の説明、上期の取組の確認、今後の課題解決の熟議を行いました。今回の学校評価の結果から、以下のような課題が残りました。

【課題】

- ① 児童生徒会の取組や頑張りが保護者へ十分に伝わっていない。
- ② 周りに相談したり、声をかけたりしていると感じている児童生徒は少ない。家庭も同様に感じている。
- ③ 学習面で、意欲を持って取り組んでいると児童生徒は思っているが、保護者や教職員は更に高めてほしいと感じている。
- ④ 読書量が少ない。
- ⑤ 児童生徒、保護者の方は、体力や生活習慣、健康面、食について課題があると考えている。(小中で意識は異なる。)
- ⑥ 地域や保護者の挨拶をさらにしてほしい。
- ⑦ 体験活動や交流活動の参加が少ない。(学年差)
- ⑧ 伝統文化について関心が低い。(学年差)
- ⑨ 泉の良さを感じている児童生徒が少なく、保護者の方においては、5割の方がもう少しであると感じている。

以上の9点が学校評価の結果から分かりました。この結果の詳細は学校のホームページに載せていますのでご参照ください。

この、課題を解決するために、泉学舎協議会では、2つのことについて考えることとしました。特に、課題であった④の読書量について、⑨泉のよさについてです。④の読書量の確保は学校での取組を行っていますが、現段階では、時間の確保が十分ではありません。図書委員会の取組も含めて、多くの工夫がなされていますが、時間の確保を行うことが必須です。その時間の確保以外に何かしらの取組ができないかということを検討しました。⑨の泉のよさについては、体験活動や交流活動、伝統芸能への関心も含めて、何か工夫ができないかということを協議員で熟議したところです。3学期から取り組める内容があれば、今後検討を行う内容も出されました。今後、お知らせしていければと思います。



学校HP

地域学校協働活動(放課後子ども教室)を紹介



○ バルーンおじさんが来校されました。子供たちは、難しいながらも楽しく、活動できました。また、県立あしききた青年の家からも来校され、一緒に運動をしました。たくさんの方が来校され、楽しく活動しています。

いずみ交流文化祭が盛大に開催されました！！

4月が計画、準備を重ねてきた「いずみ交流文化祭」が盛大に開催されました。これも、いずみ交流文化祭実行委員長の大松永会長をはじめ、泉まちづくり協議会の関係者の方々、関係団体の皆さんご協力成り立ち、地域の力のごさをも改め感謝したところと多謝です。多くの方が観覧されたようですが、たくさんのご意見もあつたようです。そのご意見をもちに、次年度もよりよい文化祭になればいいなと感じております。関係者の皆様ありがとうございました。

また、泉小中学校では、地域の方を招いて久連子古代踊りを教えていただきました。伝統芸能に触れあう大切な機会となりました。教えていただきました岩田様、寺川様ありがとうございました。

伝統文化について学ぶ。門松づくりをしました。

泉学舎協議会で「泉のよさ」を知るためには、体験活動を行ったり、人と触れあったり、伝統文化に関心を持たせることが必要ではないかということで、今回、協議会発案による門松作りを12月20日に実施しました。中期ブロック(小56中1)で行いました。泉まちづくり協議会の坂梨さんに教えていただきました。また、地域の方も来校され、一緒に作る前ができました。学校に置いておく予定です。いよいよ正月を迎えることのできる気持ちになります。教えてくださりありがとうございました。



